

# 血漿分画製剤事業の現状

・日本製薬 株式会社 成田工場

・株式会社 ベネシス 京都工場

・財団法人 化学及血清療法研究所 本所

社団法人 日本血液製剤協会・国内 3 社

財団法人 化学及血清療法研究所

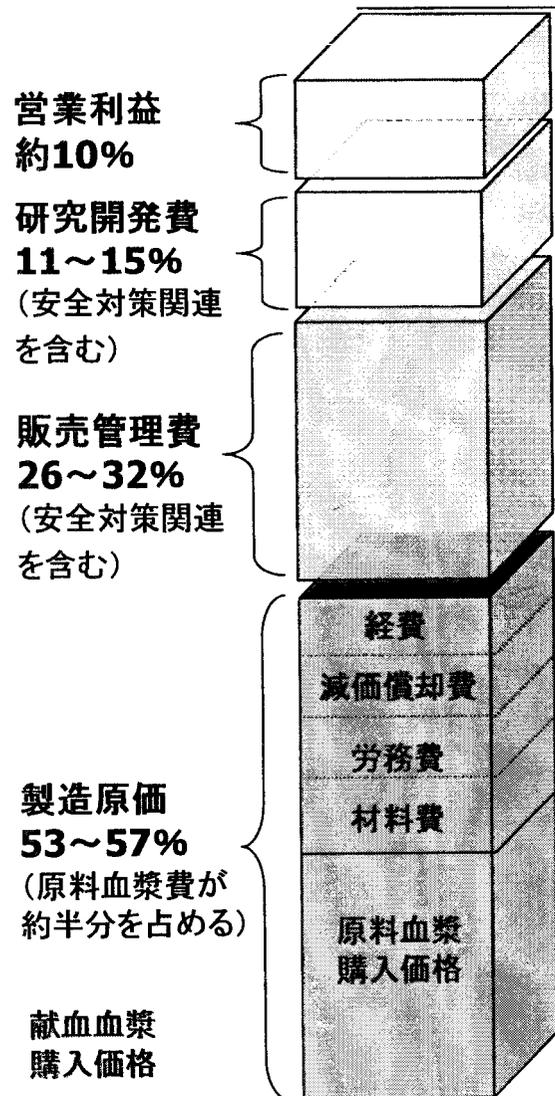
日 本 製 薬 株 式 会 社

株 式 会 社 ベ ネ シ ス

# 血漿分画製剤のコスト構造

## 血漿分画製剤事業

平成15年3月「血漿分画製剤の製造体制の在り方に関する検討会」資料より



市場縮小

新薬は  
期待薄

安全対策は  
売上に直接  
寄与しない

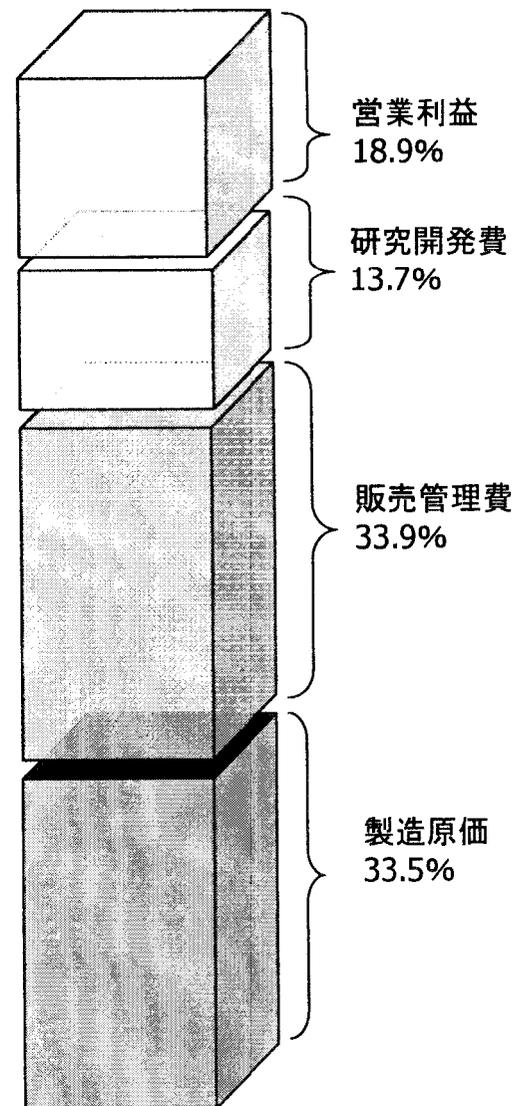
### 製造コスト構造の特徴

- ・原料血漿購入費用が大きな割合を占める(原料血漿価格=分画事業者のコスト削減努力の及ばない部分)
- ・連産品であることによるコスト分散の非効率性(国内需要に合わせた生産⇒未利用画分の発生)
- ・安全対策強化のためのコスト
- ・安定供給のための在庫コスト

## 【参考】

### 医薬品事業(東証一部上場31社)

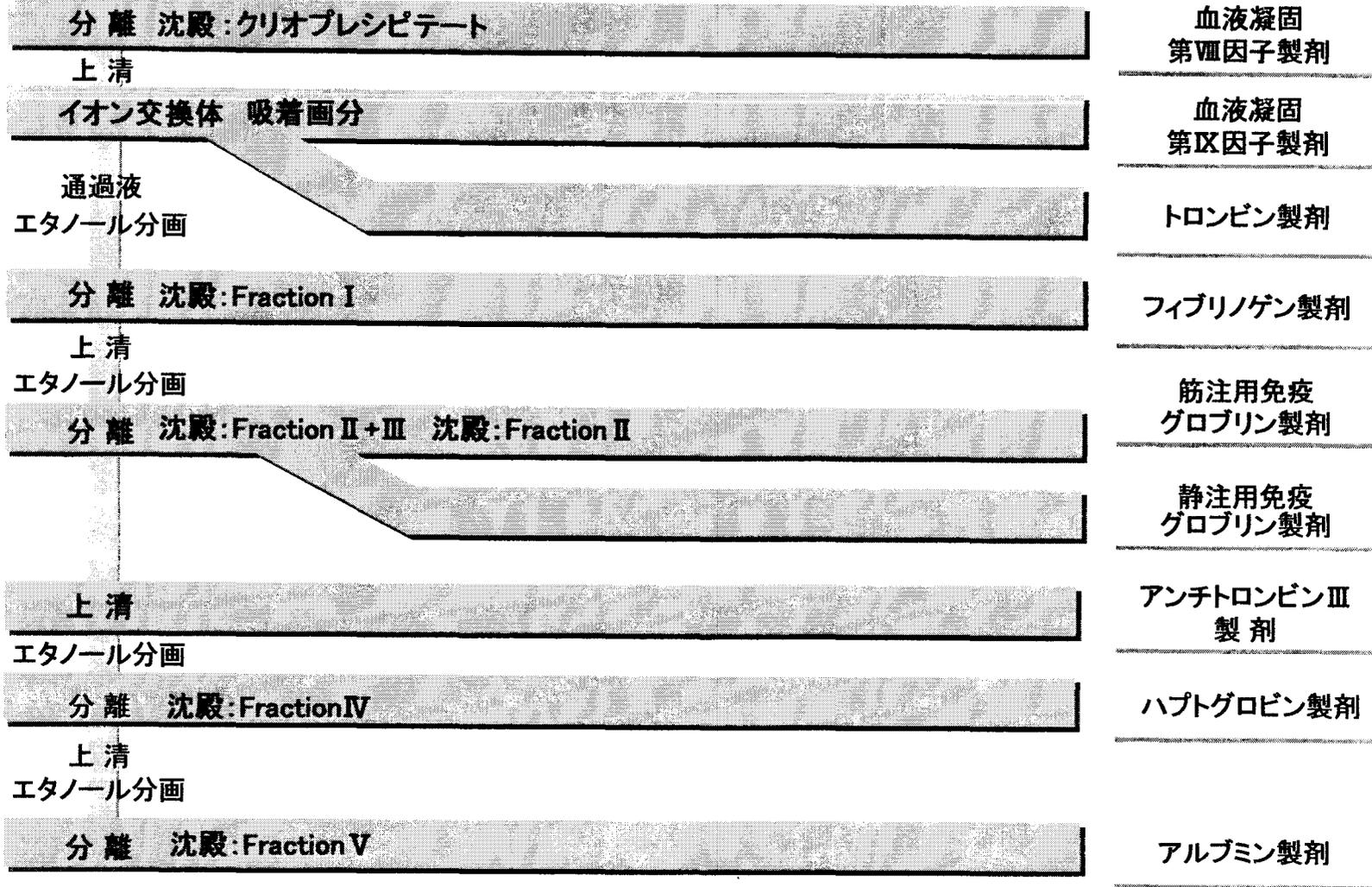
JPMA News Letter No.108 (2005年)より



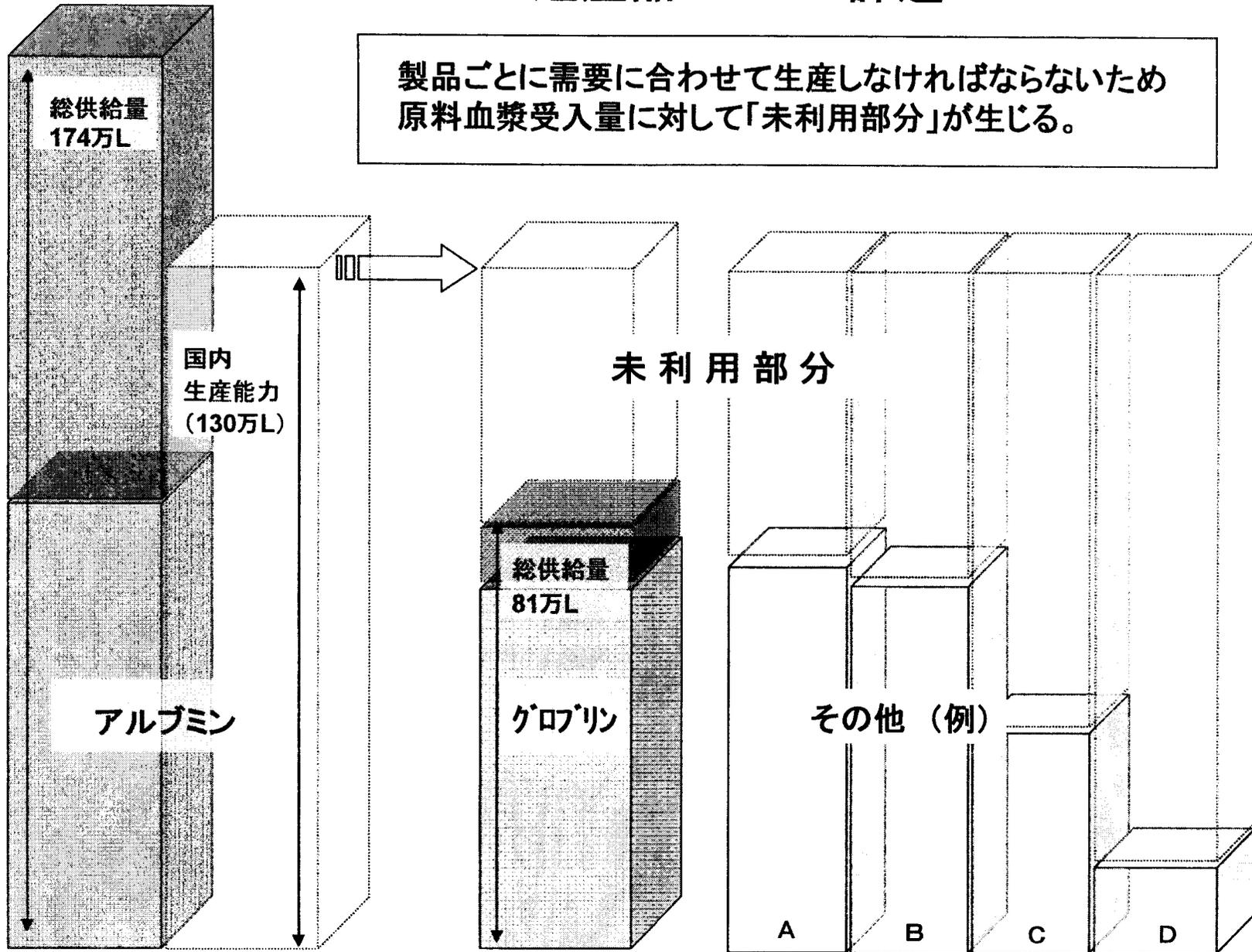
# 血漿分画製剤製造工程概略（例）

凍結血漿  
(融解・プール)  
プール血漿

血漿分画製剤は連產品



# 連産品としての課題



(平成16年「第7回血漿分画製剤の製造体制の在り方に関する検討会」資料を参考にしたイメージ図)